

現代社会問題と法律の関係：経済法の基礎となる課題を巡って

本講座では、国内外の教育政策、社会政策、法と経済に関するアクチュアルなトピックを検討し、必要な基礎知識を習得することを目的とします。毎回、報告担当（グループ）を決めて、詳細な報告をしてもらい、それに基づいて参加者全員で討論する予定です。

Index

I. キーワード・関連語をおさえよう

調べるテーマのキーワードや関連語は、資料を探す手がかりとなります。キーワードや関連語をリストアップして、意味を確認しましょう。

II. 図書を探そう

大学内・大学外の図書館の所蔵図書を探す方法をマスターしましょう。探し方がわかったら、基礎セミナーの入門書・基本図書や、テーマに関連する図書を探して読んでみましょう。

III. 雑誌の論文記事を探そう

雑誌に掲載されている論文記事を読みたいときは、まずその記事が、どの雑誌の何巻何号に掲載されているのかを調べます。掲載雑誌が確認できたら、その雑誌がどの図書館に所蔵されているかを調べましょう。

IV. 新聞記事を探そう

主に社会的な動きの最新情報は、新聞からも得られます。データベースを使って新聞記事を探してみましょう。

V. インターネットを活用しよう

Web上で公開されている情報を活用しましょう。Web上の情報は、情報の提供元や、いつ提供されたものかを確認することが大切です。

VI. レポートを書こう

調べたことを、レポートにまとめましょう。レポートなどでは、どの資料のどこから情報を得たかということを明記します。

VII. 調べたことを発表しよう

プレゼンテーションのコツやパワーポイントの使い方を知って、聞く人に伝わる発表を準備しましょう。

科目名： 基礎セミナーA、基礎セミナーB

開講時期： I,II期 木曜4限

担当教員： 林秀弥

1. キーワード・関連語をおさえよう

調べるテーマのキーワードや関連語は、資料を探す手がかりとなります。キーワードや関連語をリストアップして、意味を確認しましょう。

キーワード・関連語

テーマに沿ったキーワードや関連語を考えてみましょう。

【キーワードの例】

★アベノミクス

キーワード	アベノミクス、安倍ノミクス、経済政策、インフレ、デフレーション、デフレ不況、通貨、円高、金融政策、中央銀行、円安の原因、デフレ脱却、安倍リスク、安倍政権、国際通貨基金、国際協力開発機構、金融緩和
-------	---

★名古屋市長選挙

キーワード	名古屋市長選挙、選挙報道、河村に対する批判
-------	-----------------------

★知的財産

キーワード	知的財産、著作権、知的財産法、特許法、商標法、知的財産権と独占禁止法の関係、侵害物品、対サムスン訴訟、特許対象、特許訴訟、アップル訴訟、米特許商標庁
-------	--

★外交交渉

キーワード	東アジア共同体、通貨危機、東アジア諸国連合、安全保障、ブロック経済、世界貿易機関、東アジアの経済希望、経済成長、NAFTA、失業問題、経済格差問題、経済の年平均成長率、東アジアにおける資本と労働力、CLMV諸国、日中間自由貿易協定、知的財産権、東アジアにおけるFTA、日本の経済力、経済不況、日中・日韓の政治的対立
-------	---

用語の意味を確認しよう

キーワード・関連語の正しい意味を辞書や事典で確認してみましょう。現在はオンラインの辞書や事典も充実しています。



インター
ネット・DB

タイトル Japan Knowledge+

リンク先
URL http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html

ひとつこと
紹介 「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「現代用語の基礎知識」「imidas」「Encyclopedia of Japan」ほか英和・和英辞典等をオンラインで検索できます。同時アクセス数は4。使い終わったら必ず[ログアウト]してください。



インター
ネット・DB

タイトル みんなの知恵蔵(ちえぞう)

著者名 朝日新聞社, ECナビ

リンク先
URL <http://chiezou.jp/>

ひとつこと
紹介 無料の事典サイトです。朝日現代用語辞典「知恵蔵」をはじめ、様々な辞書・辞典やデータベースから検索できます



タイトル 現代用語の基礎知識

著者名 自由国民社編

ひとつこと紹介 中央図書館2階(参考図書)で所蔵しています。
請求記号：813.7||G



インター
ネット・DB

タイトル ウィキペディア (Wikipedia)

リンク先URL <http://ja.wikipedia.org/>

ひとつこと
紹介 共同作業で作られている、インターネット上の無料の百科事典。各言語版がある。調査を始めるときには特に有効。ただし、出典を示し中立的観点から執筆することになってはいるが、論争中の記事や意図的に品質低下させる編集(荒らし)もあるため、ノートや履歴タブを確認する、出典に遡る、他の情報源を併用することが必要。



タイトル 岩波現代経済学事典

著者名 伊東光晴編

リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01486173&](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01486173&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

URL [initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01486173&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

経済学の基本概念、最新理論を網羅し、経済用語、政策課題を厳選収録。会計学、経営学、金融工学などの関連分野項目も積極的に採用した経済学事典。

【主な所蔵館】

ひとこと ● 中央学3F：331||I

紹介 ● 中央参：331||I (禁帯出)

● 経済：閲覧参考||330.33||I89 (禁帯出)

● 情報・言語：330.33||I||参 (禁帯出)

● 国際開発：R330.33||I (禁帯出)

● 農参考図書：330||I (禁帯出)



タイトル 有斐閣経済辞典

著者名 金森久雄，荒憲治郎，森口親司編

リンク先 [http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01685636&](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01685636&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

URL [initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB](http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WB01685636&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB)

経済を中心とした広大な分野の学術用語・時事用語・業務用語など2万項目を、平均100字で簡潔・明快に解説。

【第4版第2刷(補訂)(2005年)の主な所蔵館】

ひとこと ● 経済：閲覧参考||330.33||Ka45-4 (禁帯出)

紹介 ● 農参考：330||Ka (禁帯出)

【その他の版の主な所蔵館】

● 中央参：330.3||Ka (禁帯出) (第4版(2002年))

● 経済：330.33||Ka45-4

2. 図書を探そう

大学内・大学外の図書館の所蔵図書を探す方法をマスターしましょう。探し方がわかったら、基礎セミナーの入門書・基本図書や、テーマに関連する図書を探して読んでみましょう。

名古屋大学にある図書をOPACで探す

オンライン目録（OPAC）で、名古屋大学の蔵書を調べることができます。「キーワード」を入力して検索してみましょう。

ガイドシートリスト（OPACやデータベースの使い方）はこちら。
<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/gsheets/index.html>



インターネット
ト・DB

タイトル OPAC（名古屋大学蔵書検索）

リンク先
URL <http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac>

ひとつ
紹介 ・名古屋大学の蔵書を調べることができます。
 ・調べ方がわからない時は、ガイドシート（OPACやデータベースの使い方）もあります。

直接図書館の棚に行って探す

図書館では、分類番号をつけて、関連分野でまとまるように図書が配置されています。

テーマに関する分類番号を確認して、直接図書館の棚を見て図書を探してみましょう。

（棚を見て図書を探すことを「ブラウジング」といいます。）

附属図書館の利用案内を見れば、分類表や中央図書館の資料配置が分かります。

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/index.html#shoka>

名古屋大学内の図書館・図書室では、分類番号としてNDC十進分類を採用しているところが多くなっています。

NDCの大まかな区分は、こちらも参照してください。

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide_c/guide/ndc.html

【 関連する分類番号の例 】

★アベノミクス

分類番号	分野
333 (経済>経済政策、国際経済)	333.09 経済法、経済行政
	333.6 国際経済
337 (経済>貨幣、通貨)	337.3 通貨政策、通貨問題
338 (経済>金融、銀行、信託)	338.1 金融市場、資金
	338.3 金融・銀行政策、銀行統制
	338.9 国際金融

★名古屋市長選挙

分類番号	分野
314 (政治>議会)	314.8 選挙、選挙制度
318 (政治>地方自治)	318.4 地方自治、地方選挙

★知的財産

分類番号	分野
507 (技術>研究法、指導法)	507.1 特許、発明。考案
	507.23 特許
	507.26 商標
335 (企業、経営)	335.5 企業集中、独占
	335.57 独占禁止、公正取引委員会
021 (著作、編集)	021.2 著作権、著作権法

★外交交渉

分類番号	分野
319 (政治>外交・政策問題)	319.XX 各国の外交・国際問題
	319.8 戦争と平和 (安全保障)
333 (経済>経済政策、国際経済)	333.09 経済法、経済行政
	333.6 国際経済
337 (経済>貨幣、通貨)	337.3 通貨政策、通貨問題
338 (経済>金融、銀行、信託)	338.1 金融市場、資金
	338.3 金融・銀行政策、銀行統制
	338.9 国際金融
678 (商業>貿易)	678.3 通商条約・協定、関税、税関

他大学の図書館・近隣の公共図書館の図書を探そう

名古屋大学の図書館以外で本を探すときは、下記の検索サイトが便利です。行く図書館が決まっているときは、その図書館の検索サイトを利用しましょう。

CiNii Books : <http://ci.nii.ac.jp/books/>

全国の大学図書館等の書誌・所蔵情報を提供する検索サービスです。所蔵大学ごと・地域ごとの絞り込み検索機能や、図書館OPACへの直リンクがあります。

Webcat Plus : <http://webcatplus.nii.ac.jp/>

全国の1,000以上の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを、日本語の図書の内容・目次データから検索できます。

「連想検索」システムで、検索ごとに関連ワードが表示され、検索枠を広げていくことができます。

NDL-OPAC : <http://opac.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。

愛蔵くん(愛知県内図書館 横断検索) : http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi_oudan_f.htm

愛知県内の市町村立図書館等の所蔵を一括検索できます。大学図書館よりも、より平易な一般書の所蔵が多くなっています。

カーリル : <http://calil.jp/>

全国5000館以上の図書館・図書室の蔵書情報と貸し出し状況を検索できます。地名を指定すると、近くの図書館で利用可能かが分かります。

名古屋大学で所蔵していない図書は、取り寄せて借りることもできます。所属別申込先一覧をご覧ください。(公共図書館の場合は中央図書館へ。)

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html>

入門図書・基本図書を読んでもみよう

授業のテーマの基本が学べる図書を探して読んでみましょう。また、参考文献に挙げられている図書もチェックしてみましょう。



図書(の章節)

タイトル 経済法
著者名 泉水文雄, 土佐和生, 宮井雅明, 林秀弥 著



図書(の章節)

タイトル ベーシック経済法：独占禁止法入門
著者名 川浜昇, 瀬領真悟, 泉水文雄, 和久井理子 著



図書(の章節)

タイトル 知的財産法入門 = INTELLECTUAL PROPERTY LAW
著者名 茶園成樹 編



図書(の章節)

タイトル 知的財産法
著者名 角田政芳, 辰巳直彦 著

3. 雑誌の論文記事を探そう

雑誌に掲載されている論文記事を読みたいときは、まずその記事が、どの雑誌の何巻何号に掲載されているのかを調べます。掲載雑誌が確認できたら、その雑誌がどの図書館に所蔵されているかを調べましょう。

雑誌記事・論文の情報をデータベースで確認しよう

データベースで検索して、読みたい記事や論文が掲載されている雑誌を確認しましょう。

CiNii PDFなど、画面上で直接本文が読めるものもあります。

使い方は、名古屋大学附属図書館作成のガイドシートも参照してください。



インターネット・DB

タイトル CiNii Articles (サイニイ) (一部の本文は学内限定)

著者名 国立情報学研究所

リンク先URL <http://ci.nii.ac.jp/>

ひとこと紹介 国内で刊行された雑誌記事を探すことができます(主に学術雑誌・大学紀要・学会誌)。一部の雑誌については、論文全文をダウンロードし閲覧することができます。NULinkが利用できます。



タイトル MAGAZINEPLUS

リンク先URL <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbjapanese.html#MAGPLUS>

ひとこと紹介 人文・社会・科学・技術・医学・薬学の全分野を網羅した雑誌記事索引ファイル(1946年～)のほか、5つのファイルを含むデータベースです。雑誌記事索引ファイルに含まれないポピュラーな一般誌の記事や、人文社会系の年次研究報告・学術論文集の論文、海外産業・企業誌紙なども検索できます。(学内限定)



インターネット・DB

タイトル 国立国会図書館 NDL-OPAC

リンク先URL <https://ndlopac.ndl.go.jp/>

ひとこと紹介 国立国会図書館(NDL)が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。(国内で発行されたすべての出版物は、NDLに納入することが義務づけられています。そのためNDLは、国内の刊行物についてのデータを豊富に持っています)

- 図書や雑誌の検索 → 「一般資料の検索/申込み」をクリック
- 雑誌に載った論文を検索 → 「雑誌記事索引の検索/申込み」をクリック

雑誌の所蔵を確認しよう

掲載されている雑誌がわかったら、OPACで検索し、名古屋大学で所蔵しているかどうかを調べます。
(OPAC:<http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac>)

電子ジャーナルが利用できるものもあります。電子ジャーナルアクセスサービスで確認してみましょう。
OPACの検索結果詳細画面に、電子ジャーナルへのリンクが貼られているものもあります。

(電子ジャーナルアクセスサービス: <http://sfx.nul.nagoya-u.ac.jp/nagoya/az/>、ガイドシート「[電子ジャーナルを利用しよう](#)」)

見つかった雑誌を名古屋大学で所蔵していない場合は、コピーを取り寄せることもできます。
所属別申込先一覧をご覧ください。(<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html>)

関連雑誌を読んでみよう

授業テーマに関連する雑誌を紹介します。

雑誌タイトル	出版者	学内の所蔵 (所蔵巻号はOPAC詳細を確認)
公正取引	公正取引協会	中央図書館、法学図書室、国際経済政策研究センター情報資料室 OPAC詳細
商事法務	商事法務研究会	中央図書館、法学図書室、経済学図書室 OPAC詳細
ジュリスト	有斐閣	中央図書館、法学図書室、情報言語図書室、経済学図書室、国際経済政策研究センター情報資料室 OPAC詳細
日本政治研究		
政治経済評論	政治経済評論社	国際経済政策研究センター情報資料室 OPAC詳細

4.新聞記事を探そう

主に社会的な動きの最新情報は、新聞からも得られます。データベースを使って新聞記事を探してみましょう。



インター
ネット・DB

タイトル 聞蔵Ⅱビジュアル

リンク
先URL

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#KIKUZO2>

ひとこ
と紹介

朝日新聞のオンライン記事データベースです。創刊（1879年）からの記事を検索できます。AERA(1998年5月（創刊号）-）、週刊朝日（2000年4月-ニュース面）、現代用語「知恵蔵」最新版も検索できます。学内限定です（同時利用可能ユーザー数は1名）。必ず、[ログアウト]ボタンで終わってください。



インター
ネット・DB

タイトル 中日新聞・東京新聞記事データベース

リンク
先URL

http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#CHU

ひとこ
と紹介

中部地方の情報をくまなくカバーする中日新聞（1987～）のデータベース。学内限定、同時アクセス数は1名です。終了したら必ず[ログアウト]ボタンを押してください。



インター
ネット・DB

タイトル 日経テレコン21（学内限定）

リンク
先URL

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#NK21>

ひとこ
と紹介

日経4紙『日本経済新聞』、『日経産業新聞』、『日経流通新聞MJ』、『日経金融新聞』の記事が収録されています。その他、企業検索「日経会社プロフィール」、人事検索「日経Who's Who」なども利用可能です。

5. インターネットを活用しよう

Web上で公開されている情報を活用しましょう。**Web**上の情報は、情報の提供元や、いつ提供されたものかを確認することが大切です。

e-GoV[イーガブ]法令データ提供システム

URL: law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi

法令（憲法・法律・政令・勅令・府令・省令・規則）の内容を検索できるサイトです。

法令名(略称法令名)中の用語、五十音、事項別分類、法令番号を利用して法令を探することができます。

公正取引委員会ホームページ

URL: <http://www.jftc.go.jp/>

公正取引委員会のホームページで、独占禁止法に関わる公式な情報を確認することができます。

特許庁ホームページ

URL: <http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>

特許庁のホームページで、知的財産法に関する公式な情報を確認することができます。

その他にも様々な有用サイトがオンライン上に存在します。検索エンジン等を用いて、探してみましょう。

代表的な検索エンジン

Google (<http://www.google.co.jp/>)

Yahoo! (<http://www.yahoo.co.jp/>)

- 検索エンジンを使う時は、それぞれの特徴を調べて効果的に使いましょう。
- Yahoo!では、カテゴリの上または横のレベルも見ながら関連情報を探してみましょう。

得られた情報は、必ず発信源を確認して、その信頼性を吟味しましょう。また、複数の情報源で確認し、活用方法を考えましょう。

6. レポートを書こう

調べたことを、レポートにまとめましょう。レポートなどでは、どの資料のどこから情報を得たかということをも明記します。

レポートの書き方

調べたことや自分の考えを上手にまとめるために、まずはレポートの書き方をおさえましょう。



図書(の章節)

タイトル 大学生のためのレポート・論文術
著者名 小笠原喜康 著
ひとこと紹介 レポート・論文の形式やテーマ設定の基本など。
中央学S 816.5||O



図書(の章節)

タイトル 論文の教室：レポートから卒論まで
著者名 戸田山和久|著
情報科学研究科戸田山教授によるレポート執筆指南書。
ひとこと紹介 名大の授業で参考書として紹介されることも多い、読みやすい解説書です。
中央学3F 816.5||T ほか学内に多数所蔵があります。

Webサイトでも、論文の書き方が紹介されています。

大学レポート・論文の書き方

<http://www.report.gusoku.net/>

引用文献の書き方について

レポートなどで情報・文章を引用した場合、必ず引用した文献を明記する必要があります。引用文献の正しい書き方を確認しておきましょう。

法律文献等の出典の表示方法 (神戸大学大学院法学研究科のWebサイトより)

<http://www.law.kobe-u.ac.jp/citation/mokuji>

中央図書館2階(入口を入った階)のラーニング・コモンズも活用してみましょう。

ライティング・サポートエリアでは、レポートの書き方についての図書や、PC・ワーキングデスクなどが用意されています。

7.調べたことを発表しよう

プレゼンテーションのコツやパワーポイントの使い方を知って、聞く人に伝わる発表を準備しましょう。

伝えるためのコツを知ろう

聞く人にきちんと伝えるために、説明やプレゼンテーションの仕方を工夫してみましょう。



図書(の章
節)

タイトル 良いプレゼン悪いプレゼン：わかりやすいプレゼンテーションのために

著者名 後藤文彦 著

リンク先 http://opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac/catdbl.do?pkey=WBo3016563&initFlg=_RESULT_SET_NOTBIB

伝わりやすい話し方、「1分1枚」「レーザーポインターよりは指し棒」など著者の経験に基づく具体的なアドバイス。

著者のウェブページの書籍化。

中央学3F 809.4||G

中央参 809.4||G|||ライティング

タイトル 論理的にプレゼンする技術：聴き手の記憶に残る話し方の極意

著者名 平林純著、ひらばやしじゅん（1968-）

ひとつ マンガを交えた楽しくも基本を押さえた内容で、わかりやすいプレゼンとは何かについて実践的に学べます。

紹介



図書(の章
節)

プレゼンテーションのコツを紹介したサイトもあります。

発表するときの必勝法（「MONOist：モノづくりスペシャリストのための情報ポータル」のサイトより）

<http://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/1006/09/news095.html>

中央図書館2階のラーニング・コモンズも活用してみましょう。

多目的ラーニングエリアやグループラーニングエリアでは、PCや、発表準備のための共同作業ができるスペース・設備が用意されています。

パワーポイントを活用しよう

パワーポイントを活用して、視覚的にもわかりやすい発表を準備しましょう。



タイトル 学生・研究者のための使える！ P o w e r P o i n t スライドデザイン:伝わる
プレゼン1つの原理と3つの技術
著者名 宮野公樹 著, 宮野 公樹
ひとこと <所蔵場所、請求記号>
紹介 ・中央学3F、007.63||Mi
・農学生図書、007.63||Mi



タイトル ゼミ発表、論文プレゼンに使う P o w e r P o i n t 活用法: P o w e r P o i n t
を使った効果的なプレゼン手法を伝授
著者名 尾崎公治|著, 尾崎|公治
ひとこと <所蔵場所、請求記号>
紹介 中央学3F、007.63||O